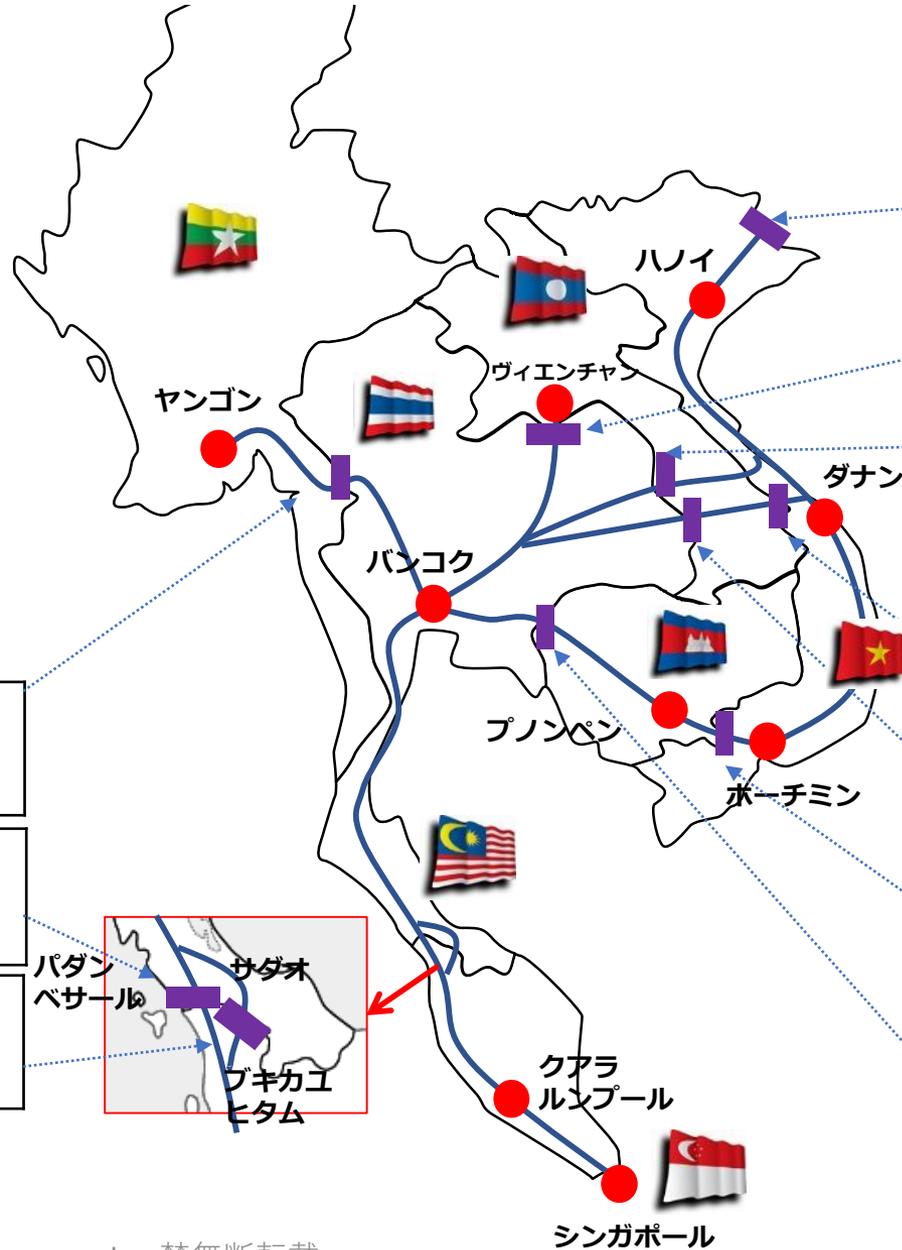


メコン地域における越境物流の概況 (7月17日時点)

日本貿易振興機構（ジェトロ）
バンコク事務所

【調査概要】

地図上の①～⑩の国境について、通関措置、検疫措置、通関状況等を調査した。



| | |
|-------------------------------|---|
| ピンシヤン (CN) ↑↓ ヒューギ (VN) | 1 |
|-------------------------------|---|

| | |
|-------------------------------|---|
| タナレーン (LA) ↑↓ ノンカイ (TH) | 2 |
|-------------------------------|---|

| | |
|--------------------------------|---|
| タケーク (LA) ↑↓ ナコンパノム (TH) | 3 |
|--------------------------------|---|

| | |
|-------------------------------|---|
| ラオバオ (VN) ↑↓ デンサワン (LA) | 4 |
|-------------------------------|---|

| | |
|----------------------------------|---|
| サワンナケート (LA) ↑↓ ムクダハン (TH) | 5 |
|----------------------------------|---|

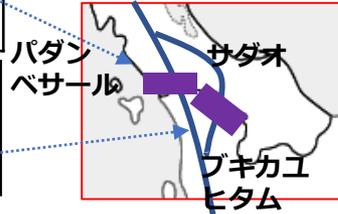
| | |
|------------------------------|---|
| モクバイ (VN) ↑↓ バベット (KH) | 6 |
|------------------------------|---|

| | |
|-----------------------------------|---|
| アランヤプラテート (TH) ↑↓ ポイペト (KH) | 7 |
|-----------------------------------|---|

| | |
|-------------------------------|---|
| メソット (TH) ↑↓ ミャワディ (MM) | 8 |
|-------------------------------|---|

| | |
|----------------------------------|---|
| パダンベサル (TH) ↑↓ パダンベサル (MY) | 9 |
|----------------------------------|---|

| | |
|--------------------------------|----|
| サダオ (TH) ↑↓ ブキカユヒタム (MY) | 10 |
|--------------------------------|----|



■ 通関措置

- ・ 現状、通関日時は通常時と変更なし。
- ・ 平日の時間外対応は、基本的には現状受けておらず都度交渉が必要。

| 国境税関対応 | 開庁日 | 通常開庁時間 | Over Time扱い |
|--------------------------|---------|------------|-------------|
| 通常時 & COVID19対応時 (共通) | MON-FRI | 8:00-18:00 | 都度交渉要 |
| | SAT&SUN | (閉庁) | 8:00-18:00 |

■ 検疫措置

- ・ 中国、ベトナム双方の措置により、人の出入は禁止、貨物輸送車両のみ通行可能。
- ・ ベトナム側規定により、越境する中国人ドライバーには厳密な措置が義務付け。
- ・ ベトナム側の措置により、ベトナム国境へはランソン省に居住の運転手のみが走行可能。

| 運転手 | 貨物積替場所 | マスク着用 | 防護服着用 |
|-------|----------|-------|-------|
| ベトナム人 | ヒューギ（越） | 義務付け | 不要 |
| ベトナム人 | ピンシャン（中） | 義務付け | 義務付け |
| 中国人 | ヒューギ（越） | 義務付け | 義務付け |

■ 通関状況

- ・ 通関、越境にかかるおおよその所要時間は以下の通り。
- ・ 特に中国入国時の厳密な検疫措置により、通常より越境手続きに時間を要していたところ、その所要時間は以前（3日～5日）より短くなってきている。

| レーン | 通常時 | COVID19 |
|---------|-------|-----------|
| 中国⇒ベトナム | 半日～1日 | 1日～2日 |
| ベトナム⇒中国 | 1日～2日 | 1.5日～2.5日 |

■ その他特記事項

- ・ 農産物を中心に貨物量（トラック台数）が増加、更に国境での検疫強化の為ベトナム発中国向けについては依然として国境通過に時間を要している。



写真

上段：CN側

中段：VN側

下段：VN側

(撮影：2020年6月9日)



写真：TH側

(撮影：2020年7月13日)

■ 通関措置

- 現状、通関日時は通常時と変更なし。

| 税関 | 税関対応 | 開庁日 | 通常開庁時間 | Over Time扱い |
|-------|-----------------------|---------|------------|--------------------------|
| タナレーン | 通常時 & COVID19対応時 (共通) | MON-FRI | 8:00-16:00 | 16:00-22:00 |
| | | SAT&SUN | (閉庁) | 8:00-22:00 |
| ノンカイ | | MON-FRI | 8:30-16:30 | 6:00-8:30 16:30-22:00 |
| | | SAT&SUN | (閉庁) | 6:00-22:00 |

■ 検疫措置

- タイ側措置により、人の出入は禁止され、貨物輸送車両のみ通行可能。
- 当初、ラオス側に越境する運転手には「健康証明書」の提出を義務付ける情報もあったが、現状は提示無しで通行可能。
- 防護服の着用については義務付けられていない。

■ 通関状況

- 通関、越境所要時間に関して、通常時、COVID19対応時共に大差なし。
(概算所要時間は約3～5時間程度要している)

■ その他特記事項

- (特記事項なし)



上中下：TH側

(撮影：2020年7月13日)

■ 通関措置

- 現状、通関日時は通常時と変更なし。

| 税関 | 税関対応 | 開庁日 | 通常開庁時間 | Over Time扱い |
|--------|-----------------------|---------|------------|--------------------------|
| タケーク | 通常時 & COVID19対応時 (共通) | MON-FRI | 8:00-16:00 | 16:00-22:00 |
| | | SAT&SUN | (閉庁) | 8:00-22:00 |
| ナコンパノム | | MON-FRI | 8:30-16:30 | 6:00-8:30 16:30-22:00 |
| | | SAT&SUN | (閉庁) | 6:00-22:00 |

■ 検疫措置

- タイ、ラオス双方の措置により、人の出入は禁止、貨物輸送車両のみ通行可能。
- タイ人運転手は、タケーク側にある積替場所までは走行可能であり、ラオスからタイに帰国後も該当運転手は隔離対象外。

■ 通関状況

- 通関、越境所要時間に関して、通常時、COVID19対応時共に大差なし。
(概算所要時間は約1~2時間程度要している)

■ その他特記事項

- (特記事項なし)

■ 通関措置

- 現状、通関日時は通常時と変更なし。

| 国境税関対応 | 開庁日 | 通常開庁時間 | Over Time扱い |
|--------------------------|---------|------------|-------------|
| 通常時 & COVID19対応時 (共通) | MON-FRI | 8:00-16:00 | 16:00-18:00 |
| | SAT&SUN | 8:00-12:00 | 12:00-16:00 |

■ 検疫措置

- ベトナム側措置により、人の出入は禁止され、貨物輸送車両のみ通行可能。
- ベトナム側措置により、ベトナムからラオスへ入境した運転手がベトナムに戻った場合は、2週間の隔離対象となる。
- ラオス側は隔離措置はなく、また実態としてラオス人ドライバーがベトナムで作業することはない。

■ 通関状況

- 通関、越境所要時間に関して、通常時、COVID19対応時共に大差なし。
(概算所要時間は約2～3時間程度要している)

■ その他特記事項

- (日本通運オペレーション) 通常はベトナム人ドライバーが大メコン圏越境交通協定(CBTA)に基づくライセンスを用いてラオス国内を走行しているが、現状は国境中間緩衝地帯でラオス国内を走行した運転手とベトナム国内を走行した運転手が交代することで、上記隔離対象の規制を受けずに車両の運行を継続させている。



写真

上段：VN側

下段：VN側

(撮影：2020年7月2日)



写真：TH側

(撮影：2020年7月13日)

■ 通関措置

- 現状、通関日時は通常時と変更なし。

| 税関 | 税関対応 | 開庁日 | 通常開庁時間 | Over Time扱い |
|---------|-----------------------|---------|------------|--------------------------|
| サワンナケート | 通常時 & COVID19対応時 (共通) | MON-FRI | 8:00-16:00 | 16:00-20:00 |
| | | SAT&SUN | (閉庁) | 8:00-22:00 |
| ムクダハン | | MON-FRI | 8:30-16:30 | 6:00-8:30 16:30-22:00 |
| | | SAT&SUN | (閉庁) | 6:00-22:00 |

■ 検疫措置

- タイ側措置により、人の出入は禁止され、貨物輸送車両のみ通行可能。
- タイ人運転手は、サワンナケート側の積替場所までは走行可能であり、ラオスからタイに帰国後も該当運転手は隔離対象外。
- ラオス側は隔離措置はなく、また実態としてラオス人ドライバーがタイで作業することはない。

■ 通関状況

- 通関、越境所要時間に関して、通常時、COVID19対応時共に大差なし。
(概算所要時間は約2～3時間程度要している)

■ その他特記事項

- (特記事項なし)



写真 上段：KH/VN国境の中間緩衝地帯
中下段：VN側での越境待ちの様子
(撮影：2020年7月2日)

■ 通関措置

- 現状、カンボジア側時間外は、通常より時間短縮対応となっている。

| 税関 | 国境税関対応 | 通関行為 | 税関開庁日 | 通常開庁時間 | Over Time扱い | |
|------|------------------|-------|------------|-------------|-------------|-------------|
| モクバイ | 通常時 & COVID19 共通 | 輸出入通関 | MON to FRI | 7:00 -17:00 | 時間設定なし | |
| | | | SAT | 7:00-16:00 | 時間設定なし | |
| | | | SUN | (閉庁) | 時間設定なし | |
| バベット | | 通常時 | 全業務 | MON to FRI | 8:00 -17:00 | 時間設定なし |
| | | | | SAT | 8:00 -12:00 | 12:00-22:00 |
| | | SUN | | (閉庁) | 8:00-22:00 | |
| | COVID19対応時 | SAT | | 8:00 -12:00 | 12:00-21:00 | |
| | | SUN | | (閉庁) | 8:00-21:00 | |

■ 検疫措置

- カンボジア側措置により、6月22日からヒトの移動が再開された。しかし実態として、ベトナムからカンボジアへの入国の動きは確認できていない。
- ベトナム側措置により、カンボジアからベトナムへの入国者については、国境エリアで2週間の隔離対象となる。
- 下記特記事項に記載のように積替えの為に国境中間緩衝地帯に入る両国の運転手にはマスク着用に加えて防護服の着用も義務付けられている。
(防護服着用により帰国後、当該運転手は2週間の隔離対象外となる。)

■ 通関状況

- 通関、越境所要時間に関して、通常時、COVID19対応時共に大差なし。
(概算所要時間は約2～3時間程度要している)

■ その他特記事項

- (日本通運オペレーション) 通常は大メコン圏越境交通協定 (CBTA) に基づくライセンスを用い、ベトナム人ドライバーがカンボジア国内を走行しているが、①国境中間緩衝地帯でカンボジア国内を走行した運転手とベトナム国内を走行した運転手が交代、もしくは②車両間のコンテナスイッチを行えば、上記の隔離規制を受けずに車両の運行継続が可能。



写真上段：運転手に対する検温チェック
下段：TH入国時のタイヤへの消毒剤散布

(撮影：2020年7月14日)

■ 通関措置

- ・ カンボジア側の時間外は、通常時より時間短縮での対応となっている。
- ・ 開庁時間についてはタイ側税関の判断で、状況次第で都度変更を行っている。

| 税関 | 税関対応 | 開庁日 | 通常開庁時間 | Over Time扱い |
|-----------|-----------------------|---------|------------|-------------|
| アランヤプラテート | 通常時 & COVID19対応時 (共通) | MON-FRI | 8:00-16:30 | 16:30-22:00 |
| | | SAT&SUN | (閉庁) | 8:00-20:00 |
| ポイペト | 通常時 | MON-FRI | 8:00-17:00 | 時間設定なし |
| | | SAT | 8:00-12:00 | 12:00-22:00 |
| | SUN | (閉庁) | 8:00-22:00 | |
| | COVID19対応時 | SAT | 8:00-12:00 | 12:00-21:00 |
| | | SUN | (閉庁) | 8:00-21:00 |

■ 検疫措置

- ・ タイ側措置により、人の出入は禁止され、貨物輸送車両のみ通行可能。
- ・ タイ・サケオ県の措置により、タイ人運転手がカンボジアへ越境した場合のカンボジアでの最長滞在時間は7時間まで。7時間を超えた場合は14日間の隔離対象となる。

■ 通関状況

- ・ 通関、越境所要時間に関して、通常時、COVID19対応時共に大差なし。(曜日により若干異なるが、通常所要時間は約2~4時間程度)

■ その他特記事項

- ・ カンボジア側からタイ側へ戻ってきた車両に対しては写真のように消毒剤の散布に加えて、税関職員から運転手には必ず消毒スプレーを手渡しして、運転席内部の消毒を行った後に、入国ゲートを通過させている。



写真上段：TH側 越境待ちトラック
 中段：TH側 税関検査中
 下段：MM側 友好橋にて書類確認中

撮影 TH側：2020年6月17日
 MM側：2020年6月18日

■ 通関措置

- ・ 現状、通関日時は通常時と変更なし。ただし、時間外扱いの時間帯のみ変更有り
- ・ ミャンマー側では現状、時間外申請無しで、終日通常申告が行われている。

| 税関 | 税関対応 | 開庁日 | 通常開庁時間 | Over Time扱い |
|-------|-----------------------|---------|------------|--------------------------|
| メソット | 通常時 & COVID19対応時 (共通) | MON-FRI | 8:30-16:30 | 6:30-8:30 16:30-18:30 |
| | | SAT&SUN | (閉庁) | 6:30-18:30 |
| ミャワディ | 通常時 | MON-SUN | 8:00-16:00 | 6:00-8:00 16:00-18:00 |
| | COVID19対応 | MON-SUN | 6:00-18:00 | 時間設定なし |

■ 検疫措置

- ・ タイ・ミャンマー双方の通達により、人の出入は禁止され、貨物車両のみ、昨年10月に開通した第2友好橋経由で通行が可能。
- ・ タイ国内での隔離措置は現状なし（貨物積替えのため、タイからミャンマーへ入境した運転手がタイに戻った場合には隔離措置はとられていない）。

■ 通関状況

- ・ 通関、越境所要時間に関して、通常時、COVID19対応時共に大差なし。（曜日により若干異なるが、通常所要時間は約2～4時間程度）

■ その他特記事項

- ・ （日本通運オペレーション）現状ミャンマー側の積替え施設でタイから進入した車両とミャンマー車両間の貨物積替えを行い、クロスボーダー輸送を行っている。COVID-19によるオペレーションの変更はなし。



写真

上中下段：TH側 2020年7月14日 撮影

■ 通関措置 (クロスボーダートラックの場合)

- ・ タイ側の措置により、パダンベサール国境はタイ側で閉鎖されていたが、7月2日より、クロスボーダートラックでの輸出入通関を再開している。
- ・ マレーシア側は開庁しているものの、通常より時間を短縮している。

| 税関 | 国境税関対応 | 税関開庁日 | 税関開庁時間 |
|--------|----------------------------|------------|----------------|
| タイ側 | 通常時& COVID19対応時 (共通) | MON to SUN | 9:00 to 21:00 |
| マレーシア側 | 通常時 | MON to FRI | 8:00 to 21:00 |
| | | SAT & SUN | 12:00 to 18:00 |
| | COVID19対応時 | MON to FRI | 8:00 to 17:00 |
| | | SAT & SUN | 12:00 to 17:00 |

■ 検疫措置

- ・ 貨物輸送の輸出入については、7月2日より再開されているが、人の出入りについては、タイ・マレーシア双方の通達により、依然として禁止されている。

■ 通関状況

- ・ 7月2日より、パダンベサール国境 (タイ側) でクロスボーダートラックに対する輸出入通関を再開、写真のように越境車両も増加している。

■ その他特記事項

- ・ (特記事項なし)

■ 通関措置 (鉄道輸送の場合)

- タイ側、マレーシア側とも、鉄道輸送については開庁時間を短縮して対応。

| 税関 | 国境税関対応 | 税関開庁日 | 税関開庁時間 |
|--------|------------|------------|----------------|
| タイ側 | 通常時 | MON to SAT | 7:00 to 19:00 |
| | | SUN | (閉庁) |
| | COVID19対応時 | MON to SAT | 8:00 to 17:00 |
| | | SUN | (閉庁) |
| マレーシア側 | 通常時 | MON to FRI | 8:00 to 21:00 |
| | | SAT | 12:00 to 18:00 |
| | | SUN | (閉庁) |
| | COVID19対応時 | MON to FRI | 8:00 to 17:00 |
| | | SAT | 12:00 to 17:00 |
| | | SUN | (閉庁) |



写真
TH側 鉄道ターミナル入口

■ 検疫措置

- タイ・マレーシア双方の通達により、鉄道による人の出入は禁止されている。

■ 通関状況

- 4月は一時的に鉄道輸送もサービスを停止していたが、5月に入り鉄道による貨物輸送は再開されている。

■ その他特記事項

- (特記事項なし)

(撮影 : 2020年6月11日)



写真 上段：TH側
中段：TH側
下段：TH側

(撮影：2020年6月12日)

■ 通関措置

- 現状、通関日時は通常時と変更なし。

| 税関 | 国境税関対応 | 税関開庁日 | 税関開庁時間 |
|---------|-----------------------|----------------------------------|----------|
| サダオ | 通常時 & COVID19対応時 (共通) | MON to SUN | 24 HOURS |
| ブキカユヒタム | | MON to SUN | 24 HOURS |
| | | *FRIのみ、12:00-14:00の時間でプレイクタイムを設定 | |

■ 検疫措置

- タイ・マレーシア双方の通達により、人の出入は禁止され、貨物輸送車両のみ通行が可能。
- タイ国内での隔離措置は現状なし（貨物積替えのため、タイからマレーシアへ入境した運転手がタイに戻った場合には隔離措置はとられていない）。

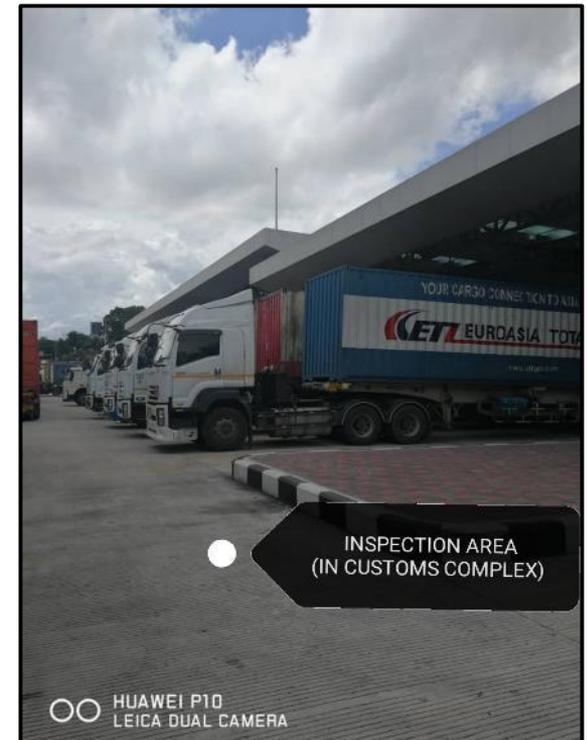
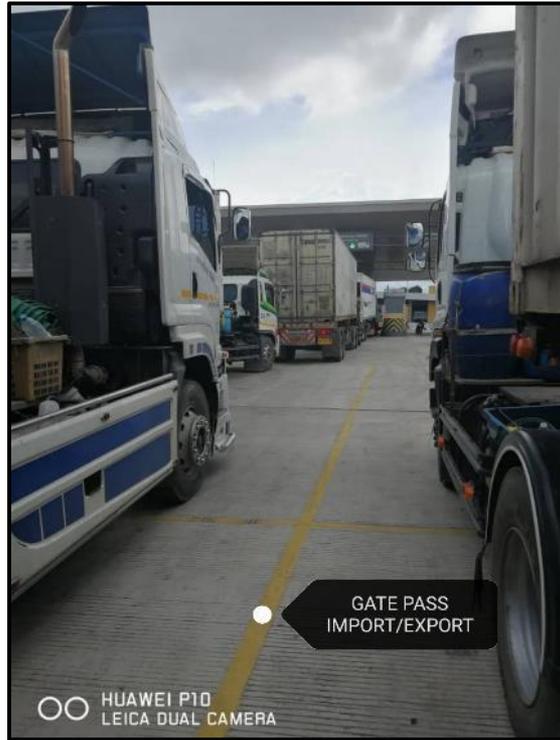
■ 通関状況

- 通関越境にかかる概算所要時間比較は以下の通り。7月2日からのパダンベサール税関開庁に伴い、越境車両の一部はパダンベサール国境経由へ戻ると予想される。
- 通関所要時間も短縮され、通常時に戻りつつある。

| レーン | 通常時 | COVID19 |
|----------|----------|---------|
| タイ⇒マレーシア | 4 - 6 時間 | 半日 |
| マレーシア⇒タイ | 4 - 6 時間 | 半日 |

■ その他特記事項

- (特記事項なし)



写真：いずれもマレーシア側

(撮影：2020年6月12日)

【レポートについて】

本レポートは、日本貿易振興機構（ジェトロ）バンコク事務所が、日通ロジスティクスタイランド社に調査委託し、2020年7月17日時点で入手した情報に基づくものです。

【免責条項】

本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用下さい。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロおよび執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承下さい。